

NETGEAR®

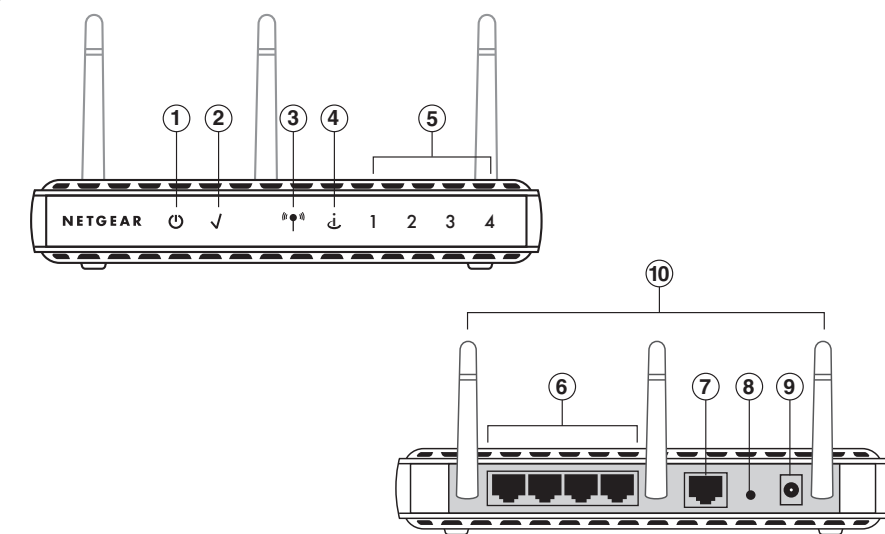
インストールガイド

Range Max™240 無線ブロードバンド・ルータ WPNT834

箱に入っているものを確認する

- WPNT834 本体 ……………1 個
- LANストレートケーブル ……1 本
- ACアダプタ ……………1 個
- リソースCD ……………1 枚
- ユーザー登録のお知らせ
(ハードウェア製品保証規定を含む)
……………1 枚
- 縦置き用スタンド ……………1 組

各部の名称と働き



名称	働き
①電源 LED	電源投入時に青色に点灯します。
②テストLED	電源投入時のセルフテスト、初期化を実行中に点灯します。
③ワイヤレス LED	ワイヤレス機能が有効になると点灯します。※初期状態では消灯しています。
④インターネットLED	オレンジ色の点灯の場合は、インターネットポートとモデムのリンクが確立されています。緑色の点灯の場合は、ISP (インターネット・サービス・プロバイダ) との接続が確立されています。
⑤LANポートLED	緑の場合 : LANポートに接続された機器は 100Mbps で接続されています。黄色の場合 : LANポートに接続された機器は 10Mbps で接続されています。
⑥LANポート(Switch)	パソコンやハブを接続します。10/100Mbps 対応。
⑦インターネットポート	モデムを接続します。10/100Mbps 対応。
⑧リセットボタン	このボタンを 5 秒間押し続けると、ルータが初期化されます。
⑨ACアダプタ差込口	付属のACアダプタを接続します。
⑩ワイヤレスアンテナ	電波を送受信するためのアンテナです。

はじめに

以下の要件を満たしていることを確認してください。

- PC に有線 LAN ポートを有すること。
- プロバイダとの契約・工事が完了していること。
- インターネットに接続するための情報が揃っていること。

PPPoE接続の場合 (フレッツ・ADSL、Bフレッツ等)

- ・ユーザー名 ・パスワード
- ・DNSサーバーのアドレス (必要な場合のみ)

DHCPによる接続の場合 (Yahoo!BB、CATV等)

- ・コンピュータ名 (必要な場合のみ)
- ・DNSサーバーのアドレス (必要な場合のみ)

固定IPによる接続の場合

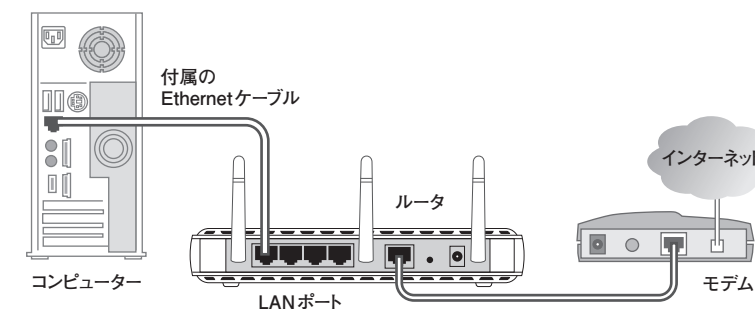
- ・WAN側IPアドレス ・サブネットマスク
- ・ゲートウェイアドレス ・DNSサーバーのIPアドレス

※上記の項目でご不明な点がございましたら、契約中のプロバイダにご確認ください。

ルータの設定をする

1 PCとモデムの間にルータを接続する

- ① コンピュータとケーブル / モデムの電源を切ってください。
- ② 付属のケーブルを使用して、以下のように接続します。



- ③ 最後に 1. モデム 2. ルータ 3. コンピュータの順で電源を入れます。

2 ルータの接続設定を行う

- ① PC で Internet Explorer などの Web ブラウザ を起動します。
- ② 下記のようなメニューが表示されます。表示されない場合は、ブラウザに「192.168.1.1」と入力してください。



参考
上記をおためしになっても表示されない場合は、トラブルシューティングの【プルシューティング】の【ブラウザに「192.168.1.1」と入力してもルータにログインできない】を確認してください。

- ③ [OK] をクリックします。
- ④ 検出内容により、設定内容が異なります。「はじめに」で確認したプロバイダ情報を入力して【次へ】ボタンを押します。

例 PPPoE を検出した場合 (入力例)

ログイン	プロバイダより指定された接続ID (例: Username@isp.ne.jp)
パスワード	プロバイダより指定された接続パスワード
サービス名	プロバイダの指定がある場合は入力します
アイドルタイムアウト	通常は、変更の必要はありません

- ⑤ ワイヤレスルータの設定画面が表示されます。画面の指示に従って【次へ】で進めます。

- ⑥ ルータ管理パスワードの更新画面が表示されます。変更される場合は、新しいパスワードを入力して【次へ】で進めます。

注意
パスワードを忘れた場合は、確認する方法がありません。その場合は、ルータの初期化を行ってパスワードを再設定する必要があります。

- ⑦ 設定した内容の確認画面が表示されます。

ネットワーク設定の確認	
接続タイプ:	DHCP Client
国:	日本
ワイヤレスネットワーク名前 (SSID):	NETGEAR
ワイヤレスチャンネル:	自動
セキュリティタイプ:	wpa-psk
WPA-PSK キー:	RangeMax240
管理者ユーザー名:	admin
管理者パスワード:	password

メモ: これらの設定はすべて、www.routerlogin.net へログインすることにより変更することができます。

※設定内容によって、画面の表示が異なります。

注意
ワイヤレスルータにセキュリティの設定をした場合、受信機側の無線クライアントにも、ルータと同じセキュリティ設定が必要になります。セキュリティ設定や管理者パスワードを変更されている場合は、「ネットワーク設定の確認」画面を印刷されることをお奨めします。

- ⑧ ルータの設定完了画面が表示されます。【終了】で画面を閉じてください。
- ⑨ Internet Explorer を起動し、インターネットに接続できるかを確認してください。

インターネットに接続できない場合は下記をお試しください

1. パソコンの電源を切ります。完全に終了したら、WPNT834、モデムの順番で電源を切ってください。
2. モデムの電源を入れ、動作可能な状態になるまで待ちます。
3. 次に、WPNT834 の電源を入れ、本体の電源 LED が点滅から点灯に変わるまで待ちます。
4. 最後にコンピュータの電源を入れてください。

参考
上記をお試しになってもインターネットに接続できない場合は、【トラブルシューティング】の項目を確認してください。

ルータの工場出荷時の状態

NETGEAR ワイヤレス・ルータの工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。ワイヤレス・ルータの後部パネルにあるリセット・ボタンで、デフォルト設定に戻すことができます。

基本設定	
ルータの IP アドレス	192.168.1.1
管理用ユーザー名	admin
管理用パスワード	password
ワイヤレス設定	
ワイヤレス・アクセス・ポイント	無効
ワイヤレス・アクセス・リスト	すべてのワイヤレス・ステーションを許可
ネットワーク名 (SSID)	NETGEAR
セキュリティ・オプション	無効

高度な設定

ルータの IP アドレスを変更する方法

他のネットワーク機器と競合しないように、ルータのアドレスを変更することができます。

- ① パソコンとルータのみを接続して、Internet Explorer を起動します。
※ここではまだ、モデムは接続しないでください。
- ② 初期状態では「Welcome 画面」が表示されます。画面左下の <http://www.routerlogin.com/basicsetting.htm> をクリックします。



※Welcome 画面が表示されない場合は、Internet Explorer のアドレス欄に「192.168.1.1」と入力し、Enter キーを押してください。

アドレス

- ③ 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。
<< 初期設定 >> ユーザ名: admin パスワード: password

- ④ ルータの設定画面が表示されます。画面左側の項目より [LAN IP 設定] をクリックします。



- ⑤ [LAN IP 設定] の画面が表示されます。設定を以下のように変更します。



注意
お使いのモデムの IP アドレスが、「192.168.2.1」の場合は、「192.168.3.1」にするなど、他のネットワーク機器と競合しないようにルータのアドレスを変更してください。

- ⑥ 【適用】を押します。
※更新完了後、「ページを表示できません」や「取り消されたアクション」が表示される場合があります。その場合は、画面を閉じてパソコンとルータを再起動してください。

- ⑦ 再起動後にルータの IP アドレスが変更されます。ルータのセットアップが完了していない場合は、再度 Internet Explorer を起動します。下記のようにアドレスバーに入力して、Enter キーを押します。

[http://\(手順5で変更したIPアドレス\)](http://(手順5で変更したIPアドレス))

例 <http://192.168.2.1>

- ⑧ インストールガイドの手順 3 の画面が表示されます。画面の指示に従い、ルータの設定を進めてください。

前ページからのつづき

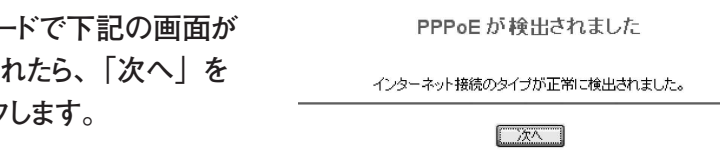
マルチセッション設定方法

WPNT834 では、通常のインターネット接続以外に、フレッツ・スクウェアに接続できる機能があります（PPPoE マルチセッション機能）。

注意
フレッツ・スクウェアに接続するには、フレッツ（フレッツ ADSL、Bフレッツ）などを利用している必要があります。

[方法 1] ルータを設定するときに、マルチセッションを同時に設定する

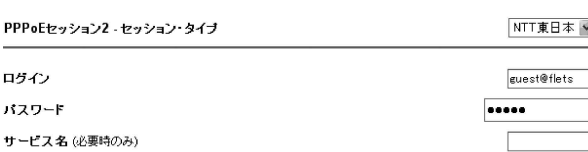
① ウィザードで下記の画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。



② 画面の下部にある「PPPoE セッション 2- セッション・タイプ」の項目で、ご利用の地域に合わせて「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選択します。



③ どちらかを選択すると自動的に「ログイン」、「パスワード」に設定情報が入力されます。



④ 「次へ」を押して作業を進めて下さい。

注意
②で全域を選択すると、上部の「ログイン」と「パスワード」が初期化されますので再度、誤入力ください。

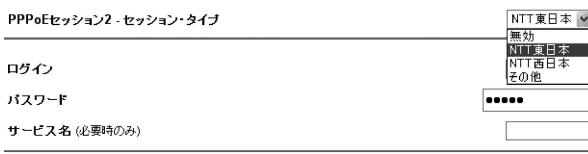
[方法 2] インターネットへ接続が出来る状態マルチセッションを設定する

① http://192.168.1.1 へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。

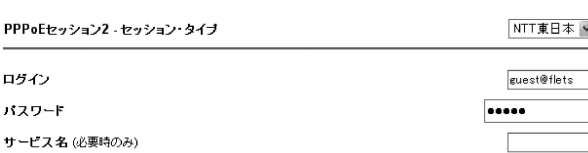
② 画面左側の項目より「基本設定」をクリックします。

③ 「フレッツ・スクウェア / その他の PPPoE セッション」の項目で、「使用する」を選択し、「適用」をクリックします。

④ 再度、「基本設定」画面になります。画面を下にスクロールさせて、「PPPoE セッション 2 - セッション・タイプ」を表示し、ご利用の地域に合わせて「NTT 東日本」または「NTT 西日本」を選択します。



⑤ どちらかを選択すると自動的に「ログイン」、「パスワード」に設定情報が入力されます。



※この図では「NTT 東日本」に設定しています。

⑥ 「適用」をクリックして、設定は完了です。フレッツ・スクウェアに接続できるかをご確認ください。

ポート転送方法

ネットワークゲーム等、一部のサービスをご利用になる際に、ポート転送の設定が必要になる場合があります。ここではポート番号：UDP 5738、パソコンの IP アドレス：192.168.1.2 を例に、設定方法を掲載します。

① http://192.168.1.1 へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。

② 左側メニューから「ポート転送 / ポート・トリガー」を選択します。

③ 以下の画面が表示されたら「カスタム・サービスの追加」を選択します。

ポート転送ポートリガー

サービスタイプを選択してください

ポート転送
 ポートリガー

サービス名 サーバ IP アドレス

AIM 192.168.1. 追加

#	サービス名	開始ポート	終了ポート	サーバ IP アドレス

サービスの編集 サービスの削除

カスタムサービスの追加

④ 表示された画面内の項目に、以下の例に従いご利用の環境に合わせて必要な情報を入力し適用します。

サービス名	行っている設定につける名前 (例：ゲームの名前 等)
サービス・タイプ	例) UDP
開始ポート	例) 5738
終了ポート	例) 5738
サーバ IP アドレス	例) 192.168.1.2

注意
・開放するポート番号は、ゲームメーカー等サービス提供元に確認をお願いいたします。
・不要なポート転送設定や設定に誤りがある場合、ウイルス感染や不正アクセスの要因となる場合がありますので、設定は慎重に行ってください。

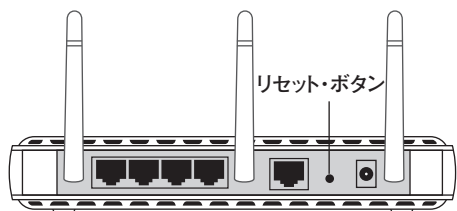
トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

ルータの設定を初期化したい

以下の手順により、ルータを工場出荷時の状態に戻すことが可能です。

① ルータの電源がはいった状態で、本体背面のリセット・ボタンを押し続けます。



② 本体正面のテスト LED が点滅を始めたら、リセット・ボタンを離してください。

③ ルータの電源を抜いて、ルータを再起動してください。以上で、初期化完了です。ブラウザから再設定を行ってください。

無線が繋がらない

- ・無線ルータとコンピュータ の距離をできるだけ近づける
- ・セキュリティソフトの無効化 (セキュリティソフトの詳細な設定につきましては、セキュリティソフトメーカーにご確認ください)
- ・暗号化の設定を見直す

無線で通信をする場合には、ルータと同じ暗号の設定画面を PC (子機) 側にもする必要があります。

① http://192.168.1.1 へアクセスし、ルータ設定画面を開きます。

② 左側メニューから「セットアップ」の「ワイヤレス設定」を選択します。



③ ここでは、セキュリティオプションで、「WPA-PSK (TKIP)」が設定されている場合の方法を記載します。既に入力されているパスフレーズは「*」で表示されています。設定されているパスフレーズを確認する場合は、「パスフレーズ」枠内をクリックすると、表示されます。

セキュリティ暗号化 (WPA-PSK)
パスフレーズ: RangeMax240 (8 ~ 63 文字)

④ ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前 (SSID) :

セキュリティオプション :

パスフレーズやキーなど :

⑤ 上記の設定をカード (子機) 側にも同様に設定して下さい。

参考
PC カードや、内蔵無線タイプのパソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメーカーにお問い合わせください。

インターネットに接続できない

プロバイダの接続情報が、正しく入力されていない可能性があります。

確認方法

① Internet Explorer のアドレス欄に、http://192.168.1.1 と入力して、Enter キーを押します。

② 認証画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力。 <<初期設定>>ユーザ名：admin パスワード：password

③ ルータの設定画面が表示されます。左側のメインメニューより、「ステータス」をクリック。

④ 「ルータの状態」画面が開きます。画面を一番下にスクロールし、【接続ステータス】のボタンをクリックします。

⑤ 以下の状況であればルータの設定は完了しています。インターネット接続ができるかを確認してください。

PPPoE接続の場合

「サーバに接続」が「オン」と表示される

動的IP/固定IPの場合

IP アドレス欄に「0」以外の数字が入っている

参考
右のような図が表示されている場合は、ISP 情報が正しく入力されていない可能性があります。

例 PPPoE 接続の場合
プロバイダ情報を再確認し、左側のメインメニュー [基本設定] 画面から再入力を行ってください。

接続ステータス	
接続時間	00:00:00
サーバに接続	切断
ネゴシエーション	--
認証	--
IP アドレスを取得	--
ネットワークマスクを取得	--

接続 切断

クライアントを開く

ブラウザに「192.168.1.1」と入力しても、ルータにログインできない

以下の点をご確認ください。

- ・ルータの電源は入っていますか？
- ・ルータの LAN ポートと、ご利用の PC はケーブルで繋がっていますか？
- ・ご利用の PC は「IP アドレス自動取得」の設定になっていますか？
- ・ウイルス対策ソフトのセキュリティは「高」に設定されていませんか？
- ・ご利用のモデムのアドレスが「192.168.1.1」に設定されていませんか？

ご利用のモデムの IP アドレスが「192.168.1.1」に設定されている場合、ルータの IP アドレスと重複し、ログインできない場合があります。その場合、どちらかの IP アドレスを変更する必要があります。NETGEAR のルータの IP アドレスを変更する方法については、【高度な設定】を確認してください。

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は 3 年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙「ユーザー登録のお知らせ」をご確認ください。また、サポートする上で、ご購入いただいた証明 (領収書・レシート等) をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

NETGEAR カスタマーサポート

電 話：フリーコール 0120-921-080
受付時間：平日 9:00～20:00、土日祝 10:00～18:00 (年中無休)
E-mail：esupport@netgearinc.co.jp

お問い合わせの前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。まずこれらの内容をご確認ください。

- ・ NETGEAR 製品の製品名 [WPNT834]
- ・ シリアル番号 (本体に記されている 15 桁程度の番号)

©2006 NETGEAR, Inc. NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Everybody's Connecting、Smart Wizard は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. の商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更されることがあります。

禁無断転写

2006 年 4 月



207-10136-01